

問1 江戸幕府の収入内訳において、長崎貿易などの利益と比較して土地から得られる年貢が六割以上という圧倒的な割合を占めていた背景を踏まえ、幕府が1643年に出した「田畑永代売買禁止令」の主な目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 滋賀公立入試 類似)

1. 土地を失う農民が出ることを防ぎ、納税主体である本百姓を維持して幕府の収入を安定させるため。
2. 農民に商品作物の栽培を奨励し、長崎貿易に代わる新たな輸出生産資源を確保するため。
3. 都市の商人に土地の集積を促し、商人からの献金によって幕府の財政難を解決するため。
4. 大名による土地の買い占めを抑え、農民を武士の支配から解放して直接幕府が管理するため。

問2 徳川氏の系図において、初代将軍である家康、2代目の秀忠に続き、3代目の地位にある将軍が行った政策として最も適切なものはどれか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 武家諸法度を改定して参勤交代を制度化し、大名の統制を強めた。
2. 生類憐みの令を出し、極端な動物愛護政策によって民衆を混乱させた。
3. 享保の改革を行い、目安箱の設置や新田開発を進めて幕府の財政を再建した。
4. 公事方御定書を制定して裁判の基準を定め、司法制度を整備した。

問3 日本の交通網の変遷において、1988年に本州と四国を陸路で結ぶ橋が開通したことによる社会への影響として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 歴史公立入試 類似)

1. 船舶による輸送に依存していた地域間の移動が、自動車や鉄道によって短時間で可能になり、生活圈や物流の範囲が大きく拡大した。
2. 江戸時代から続いていた東まわり・西まわり航路の重要性が増し、橋を通るトラック輸送よりも海上輸送が日本の物流の主役となった。
3. モンゴル帝国の駅伝制にならって、橋の各所に宿場や馬の提供所が設置されたことで、徒歩による旅行者が急増した。
4. ヴァスコ・ダ・ガマが持ち込んだ海外の最新技術が初めて橋の建設に活用され、日本が世界最大の貿易国となるきっかけとなった。

問4 江戸時代の中期以降、それまでの京都や大坂を中心とした文化に代わり、江戸などの都市に住む町人が新たな文化の担い手となりました。この時期に発達した、人々の暮らしや風景を鮮やかな色彩で描き、版画の技術によって大量生産が可能になったことで庶民に広く普及した絵画を何といいますか。 (2018年 岡山公立入試 類似)

1. 浮世絵
2. 水墨画
3. 大和絵
4. 障壁画

問5 江戸時代を「近世」という一つの時代区分として捉える際、その政治的な背景として欠かせない仕組みは何ですか。将軍が全国の土地を把握し、大名にその統治を認める代わりに軍役や忠誠を求める、武家政権による安定した統治システムを指す言葉を答えなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)

1. 封建制度
2. 幕藩体制
3. 版籍奉還
4. 郡県制

問6 江戸幕府が貿易を管理する仕組みが変化していく過程で、1630年代には将軍の許可だけでなく、さらに厳格な制限が加えられました。朱印状に加えて、長崎奉行が発行する許可証を携行しなくなるといった貿易船を何と呼びますか。 (2024年 大阪公立入試 類似)

1. 奉書船
2. 朱印船
3. 遣唐使船
4. 菱垣廻船

問7 18世紀後半のフランスで発生し、バスティーユ牢獄の襲撃を象徴とする革命に関する説明として、最も適切なものはどれか。 (2022年 青森県公立入試 類似)

1. 自由や平等を求める市民が立ち上がり、絶対王政を打倒した。
2. 植民地の人々が本国の課税に反対し、独立を求めて戦った。
3. 蒸気機関の改良など技術革新が進み、社会構造が大きく変化した。
4. カトリック教会を批判し、聖書に基づく信仰への立ち返りを主張した。

問8 欧米の近代化の過程で起きた次の4つの出来事(クロムウェルによるピューリタン革命、ワシントンによるアメリカ独立戦争、ナポレオンの皇帝就任、レーニンによるロシア革命)を、年代の古い順に並べたものとして正しいものはどれですか。 (2017年 三重公立入試 類似)

1. ピューリタン革命 → アメリカ独立戦争 → ナポレオンの皇帝就任 → ロシア革命
2. アメリカ独立戦争 → ピューリタン革命 → ナポレオンの皇帝就任 → ロシア革命
3. ピューリタン革命 → ナポレオンの皇帝就任 → アメリカ独立戦争 → ロシア革命
4. ナポレオンの皇帝就任 → ピューリタン革命 → アメリカ独立戦争 → ロシア革命

答え合わせ・解説

問1	答え 1 土地を失う農民が出ることを防ぎ、納税主体である本百姓を維持して幕府の収入を安定させるため。	江戸幕府の財政基盤は、農民から納められる年貢に強く依存していました。農民が生活苦などから田畑を永久に売り払ってしまうと、土地を失った農民が没落し、年貢を納める義務を負う「本百姓」が減少してしまいます。これは幕府にとって収入源の喪失を意味するため、土地の売買を禁止することで本百姓を保護し、長期的な収入の安定を図りました。単なる農民救済が目的ではなく、支配体制の維持という側面が強い法令です。
問2	答え 1 武家諸法度を改定して参勤交代を制度化し、大名の統制を強めた。	徳川氏の3代将軍である徳川家光は、1635年に武家諸法度を改定して参勤交代を義務化しました。これにより、大名に多額の費用を負担させ、江戸に人質（妻や子）を住まわせることで、大名による反乱を抑止し、幕府の絶対的な支配体制を確立しました。
問3	答え 1 船舶による輸送に依存していた地域間の移動が、自動車や鉄道によって短時間で可能になり、生活圈や物流の範囲が大きく拡大した。	1988年の瀬戸大橋の開通を含む本州四国連絡橋の整備は、それまで「離島」に近い交通環境にあった四国と本州を陸路で直結させました。これにより、通勤・通学圏の拡大、農産物の迅速な輸送、観光客の増加など、地域経済や住民の生活様式に劇的な変化をもたらしました。
問4	答え 1 浮世絵	江戸時代、経済力を蓄えた町人が文化の主役となりました。鈴木春信によって多色刷りの版画である「錦絵」の技法が確立されると、それまで高価だった絵画が安価に提供されるようになり、風景画や役者絵などが庶民の娯楽として定着しました。室町時代に広まった水墨画や、平安時代からの伝統的な大和絵とは、担い手や製法が異なります。
問5	答え 2 幕藩体制	江戸幕府が確立した「幕藩体制」は、強力な中央政権である幕府と、各地方を治める藩が役割を分担する仕組みです。この制度が整ったことで、それまでの戦乱の時代（中世）から、平和で安定した近世社会へと移行することが可能になりました。
問6	答え 1 奉書船	幕府はキリスト教の伝播を防ぎ、貿易の統制を強めるため、1633年に朱印状に加えて長崎奉行が発行する「奉書」という副申状を必要とする制度を整えました。これを「奉書船貿易」といい、これ以降、日本人の海外渡航や帰国が段階的に制限され、いわゆる「鎖国」の状態へと近づいていくこととなります。
問7	答え 1 自由や平等を求める市民が立ち上がり、絶対王政を打倒した。	問題文にあるバスティーユ牢獄の襲撃はフランス革命の始まりとされる事件である。この革命では、アンシャン＝レジームと呼ばれた旧体制が打破され、国民権等の近代的な権利が確立された。他の選択肢はそれぞれ、アメリカ独立戦争、産業革命、宗教改革に関する説明であり、フランス革命の内容とは異なる。
問8	答え 1 ピューリタン革命 → アメリカ独立戦争 → ナポレオンの皇帝就任 → ロシア革命	イギリスでクロムウェルが指導したピューリタン革命は17世紀（1642年～）、ワシントンが総司令官を務めたアメリカ独立戦争は18世紀後半（1775年～）、フランスでナポレオンが皇帝に即位したのは19世紀初頭（1804年）、そしてレーニンが指導したロシア革命は20世紀（1917年）の出来事です。欧米の近代化は、市民革命による権利の確立から、ナショナリズムの台頭、社会主義の出現へと展開していきました。